学校だより No. 7 平成29年11月30日

至誠

伊万里農林高等学校 企画広報部

スローガン

飛躍する伊農林

今年度重点目標 夢・実現

E-mail imarinourinkoukou@mail.saga-ed.jp

URL http://cms.saga-ed.jp/hp/imarinourinkoukou/home/homeMain.do

人権同和教育講話

10月26日(木)、佐賀県教育センター主事の伊東弘至先生を講師に迎え、「誰もが生まれてきてよかったと思える社会を目指して」と題する人権同和教育

講演会を行いました。講話では、SNS上でのたわいもないやりとりや安易な投稿が人権侵害に発展する例を取り上げ、便利なツールが他者を傷つける道具となることを力説されました。また、悪質な人権侵害は刑事事件として扱われることもあるなど、日ごろから自分の言動を振り返ることの大切さを学



びました。この講話を通し、人権に関する知識理解、差別だと気づく**人権感覚**、相手の立場に立って考える**想像力**、人権を守るための**行動力**を生徒の皆さんに磨いてほしいと思います。

【日々、実行してほしいこと】

- ・自分が言ったことを振り返る 自分が行ったことがいじめにならないかということをいつも振り返る
- ・差別している人(いじめている人)がいたら「それはいけない」と教えてあげよう。

食育講話

11月2日 (木)、九州大学准教授の比良松道一先生を講師に迎え、「食で育む生きる力」と題する食育講演会を行いました。講話では、ジュースの中には、多いものでスティックシュガー $16\sim20$ 本分の糖分が入っていることや、高校生の約4割が糖尿病予備軍であることの説明に加え、糖分を過剰摂取した動物の実験写真を紹介されるなど、改めて、糖分の摂り過ぎには気をつけなければならないと考えさせられる内容でした。また、大学生の偏った食生活を例に挙げ、インスタントではなく、自ら食事を作ることの大切さを力説されました。「食事づく

りは命づくり」と話を締めくくられましたが、男女を問わずキッチンに立つ生徒が増えることを期待します。





芸術鑑賞会

11月7日(木)、本校体育館で芸術鑑賞会を行いました。今年は日本民俗芸能集団「あべや」の皆さんをお招きし、津軽三味線を使った阿部兄弟の演奏、佐藤理加さんによる民謡に酔いしれました。弟の銀三郎さんの即興演奏では、生徒からのリクエストの「前前前世」、「栄冠は君に輝く」、「恋(星野源)」に応えていただき、生徒も大喜びのステージとなりました。ラストは、兄弟2人による曲引き合戦、そして、生徒と職員によるステージ上でのソーラン節体験など、会場が一体となる芸術鑑賞会となりました。







農業文化祭

01日目

文化祭1日目は、生徒会によるパフォーマンス大会を開催しました。クラス対 抗の部、自由参加の部に分けて行いましたが、出演者の自慢の芸に聴衆の目は釘 付けでした。

クラス対抗の部では、ダンス、カラオケ、動画等で各クラスが工夫したパフォ ーマンスが披露され、会場は終始盛り上っていました。









自由参加の部では、自慢の歌声を披露する生徒やダンスをするグループ、コン トを披露するグループ等、時間を大幅にオーバーしてのステージに、農林生の芸 達者ぶりを肌で感じることができました。













02日目

文化祭2日目は、PTAによる販売、模擬店、太鼓部の演奏、各科による学校 生産物販売で賑わいました。今年は、寒さが厳しい中での開催となりましたが、 約1500名の方々にご来校いただき、大盛況のうちに終えることができました。







(森林工学科・根曲がり材看板)

(太鼓部の演奏)

(PTA による販売)







(食品化学科・パン販売)

(生物生産科・梨の販売)

(模擬店・あきとカフェ)

今年もパンやシフォンケーキ、ハム、ソーセージ、野菜、花などは人気で、早 い時間帯にも関わらず長蛇の列ができていました。また、自分たちが手掛けた生 産物を買っていただき「ありがとうございます」と笑顔で応える生徒の姿に喜び や自身がみなぎっていました。たくさんのご来校、誠にありがとうございました。

旬の駅「のうりん」開催

12月14日(木) 場所: 本校 生物生産科棟

11:30~12:15 (売れ切れ次第終了となります。)

上記の日程で学校生産物販売を行います。今回の販売品は、トマト、サラダタ マネギ、ブロッコリー、ベビーリーフ、シクラメン、花苗、ケーキ、クッキーな ど盛りだくさんとなっております。たくさんのご来校お待ちしております。